

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 1 区分  
【発行日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【公開番号】特開 2001-293401 (P2001-293401A)  
【公開日】平成 13 年 10 月 23 日 (2001.10.23)  
【出願番号】特願 2000-111804 (P2000-111804)  
【国際特許分類】

**B 0 5 B 9/04 (2006.01)**

**B 6 5 D 83/44 (2006.01)**

【F I】

B 0 5 B 9/04

B 6 5 D 83/14 B

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 19 日 (2007.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

【課題を解決するための手段】

本発明は上述の如き課題を解決するため、外容器内に挿入配置した内袋の上端開口部に、バルブ機構を構成するハウジングを配置し、このハウジング内に押圧発条で外部方向に付勢された可動駒を配置し、この可動駒の上端部に環状壁を突出し、この環状壁の内部をステムの接続口とするとともに環状壁の上端面をステムガasketに押圧発条の付勢力で気密的に押圧して成るものである。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 7】

このように、充填ノズル(46)は、広い注入路(48)と、径大な複数個の注入オリフィス(50)を設ける事により、エアゾール内容物を大量に噴出可能としている。